



国立大学法人
九州工業大学

Kyutech留学生キャリア形成支援プログラム（通称：Kyutech EDGE）

Kyutech Employment Development for Global Excellence

背景

本学は「就職に強い九工大」として広く認知され、令和6年度の学部・大学院修了者の就職率はともに100%である。また、教育の国際化にも極めて積極的で、大学機関別選択評価にて「一般的な水準から卓越している」との最高評価を受け、令和6年度には立命館アジア太平洋大学と連携して「大学の国際化によるソーシャルインパクト創出支援事業」に採択された。今回、高度専門技術者を国内に数多く輩出してきた実績を高度外国人材にも拡大するために、大学院留学生が国内企業で活躍できる強力な教育プログラム体制を構築する。

目的

1. 日本語力およびキャリア形成に必要な能力の体系的な育成
2. 産業界との協働による実践的な学びを通じた、就業場面の理解と経験
3. 伴走支援やコミュニティ形成を通じた留学生の継続的な成長と国内企業への円滑な就職・職場適応支援

科目群

学生のレベルに応じて、大学が指定する科目群から修了要件に必要な80ポイント以上を修得する。履修定員は入学時期ごとに10名程度。日本語能力試験N3レベル相当以上の学生を対象とする。

日本語教育

30ポイント以上

日本語

20ポイント以上

ビジネス日本語

10ポイント以上

日常会話からビジネス場面まで適切に対応できる言語運用力を身につけ、国内企業での長期的な活躍に必要な日本語能力を習得する。中級コースでは日本語能力検定のN3からN2、上級コースではN2からN1レベルへのステップアップを目指す。

キャリア教育

30ポイント以上

日本事情

各種セミナー

講義に加え、企業と協働して実施するセミナー・ワークショップ（企業・業界研究会、OBOG座談会、セミナーを含む）を通じて、知識を実践につなげ、現場で活躍できるキャリア形成に必要な能力を育成する。

インターンシップ

20ポイント以上

課題解決型 業務遂行型

共同研究

企業と連携してインターンシップを実施する。事前指導とマッチング支援を行い、大学から学生を派遣する。活動終了後は、企業からフィードバックを受け、学内で報告会を開催する。

サポート体制

スタッフ伴走支援

- 日本語教員資格を持つ職員によるプログラム伴走支援・日本語学習補助
- キャリアコンサルタント資格を持つ職員によるキャリア相談
- 個別マッチング支援等

コミュニティ支援

- プログラム履修生のコミュニティ形成
- 地元企業・自治体とのコンソーシアム設立、コンソーシアム参画機関等による履修生支援
- プログラム履修生・企業交流イベント

大学・同窓会等支援

- 企業・業界研究会、OBOG座談会、セミナー、筆記試験対策
- 同窓会や九工大会員による支援
- 日本語能力試験受験料補助
- 大学院修了後のリスキング科目提供



Kyutech EDGE 9つのポイント



1. 大学院留学生特化型プログラム

大学院生を対象を絞り、より専門性の高い優秀な人材を国内企業につなげる

2. ポイント制

ポイント制により、既存カリキュラムの枠にとらわれない柔軟なプログラム履修を実現

3. 2コース制

既存語学力を基準に2コース設置

4. 春入学留学生・秋入学留学生双方に対応

5. 入学前からプログラム修了までの継続支援

入学前事前学習から、プログラム履修、そして修了後も、大学院修了まで継続支援

6. 有資格職員による伴走支援

日本語教員資格やキャリアコンサルタント資格を持つ職員が定期ヒアリング・各種相談・日本語学習補助に対応

7. 日本語能力試験の受験料補助

九工大基金からの支援により、プログラム履修生の日本語能力試験受験を経済的に支援

8. 企業・自治体とのコンソーシアムによる企業支援

コンソーシアムにて、留学生の受入事例共有やセミナーを実施。採用やインターンシップ時のミスマッチや課題を解消

9. 大学院修了後の留学生リスキング支援

本学の出資子会社「Kyutech ARISE」が提供する科目を修了生に提供し、いつでもリスキングできる環境を整備